

災害予防、

情報収集に活用

町消防団へ防災広報車を贈呈

(財)日本消防協会が、消防用資材の交付などのために行っている、防火防災共済還元事業の一つとして、日野町消防団(宮脇光男団長)へ防災広報車が贈られました。

2月25日に町役場前で行われた引渡式では、景山享弘町長が、「昨年は全国消防操法大会へ出場するなど、日ごろの努力が実った。災害のないまちづくりのため、さらに精進をお願いした



防災の誓い新たに

車体にスピーカーを内蔵し、皆さんへ防火を呼びかけます



い」とあいさつしました。
また、宮脇団長が、「これで防火啓発や後方支援など、より充実した消防活動ができる。安全・安心なまちづくりに一層励みたい」と話し、車両が引き渡されました。
贈られた車両は、火災予防の広報活動や、災害時の情報収集など、よりきめ細かい消防活動に利用されます。

まちの介護予防だより 連載

役場健康福祉課 (電話 72 0334)

カラダとココロの

介護予防

「食べること」を大切にしましょう

介護予防と栄養改善

たんぱく質とエネルギーが不足した低栄養状態は、筋力や骨量を低下させるだけでなく、閉じこもりやうつ、認知症の要因にもなります。

要介護状態になる主要な原因である、高齢による衰弱や骨折、転倒などは、低栄養状態と深く関わっています。

1日3食をおいしく・楽しく・バランスよく食べることが介護予防につながります。

低栄養状態になりやすい理由

身体的な理由「かむ力、飲み込む力の低下、手や足の機能低下、病气やけが」

社会的な理由「ひとり暮らしで料理をしない、人と一緒に食べる機会が少ない」

精神的な理由「うつ状態で食欲がない」

今日からはじめましょう
三食バランスよく、主食、

「茶碗に大皿、小皿に小鉢」という言葉があります。主菜の大皿には、たんぱく源となる魚や肉、卵や大豆製品などを、小皿や小鉢には野菜料理などを。

活動的に生活して食欲を増進させましょう
運動や趣味、社会参加など、活動的な生活を送ることに

町では、生活機能の低下がみられる人に対して、筋力向上・栄養改善・口腔機能向上の介護予防事業を行っています。

何か気になることがありましたら、お気軽に日野町地域包括支援センター(電話72 1852)までご相談ください。

り食欲が増進し、生活機能も向上します。

家族や友人との会食の機会を増やしましょう
人と一緒に楽しく食事をすると自然に食欲がわき、いろいろな栄養をバランスよくとれるようになります。

1日1.5リットルを目安に水分をとりましょう
脱水症は、心筋梗塞や脳卒中の原因になります。こまめに水分をとりましょう。

72 0334)

まちの話題

笑いは人生の宝

桂小文吾落語ライブ

2月15日、ホールと共に歩む会(木島泰代表)主催のサロンコンサート「桂小文吾落語ライブ」が、町文化センターホワイエで開かれ、約60人が参加しました。

桂小文吾さん(米子市在住)は京都出身。落語会やテレビ番組など、山陰を中心に活躍しています。

小文吾さんは、「笑いは人生の宝。笑うことでストレスが解消でき健康になる。笑顔のコミュニケーションでまちづくりをしてほしい」と話しました。

また、小話や創作落語「日野川のカツパ捕り」などを披露、客席からは大きな笑い声が響き渡りました。



俳優としても活躍していた小文吾さん

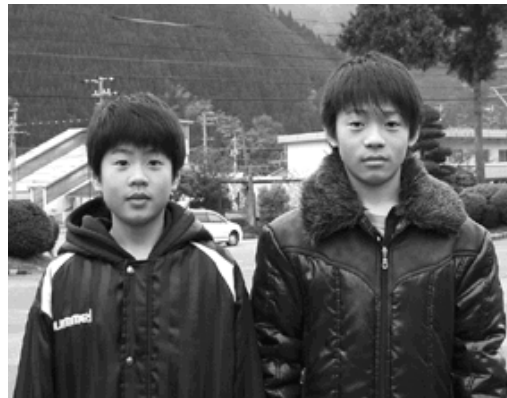
あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで(電話7210332)

全力の滑りを誓う

スキー全国大会に出場

3月20日、野沢温泉スキー場(長野県)で開かれる、ATOMICジュニアACUP本州決勝大会に、鳥取県代表として、根雨小学校6年の多賀駿平さん(根雨)と、長谷川智哉さん(三土)が、男子大回転の部に出場することにになりました。

二人がこの大会に出場するのは初めてのこと。多賀さんは、「3歳からスキーを始めました。大会では精いっぱい頑張りたい」と話し、長谷川さんは、「大会は楽しみ。全力で滑りきりたい」と抱負を語りました。



左から長谷川さん、多賀さん

熟練の技で生まれ変わる

本陣の門 屋根葺き替え

かつての宿場町、根雨宿の面影を残す、本陣の門(根雨)の屋根の葺き替えが、1月末から2月初めにかけて行われました。

本陣の門は、昭和45年に、本陣跡(旧根雨郵便局)から現在の場所に移設され、昭和54年に、町の有形文化財に指定されています。

門の屋根は、日本古来から伝わるこけら葺き。薄い木の板を何枚も重ねていく方法で、高い技術が必要です。

今回は、遠藤工務店(根雨)が施工し、宮大工の熟練の腕により、12年ぶりの葺き替えが見事に完成しました。



板の厚さは約2~3ミリと、板葺きの中でも一番薄い

スポーツ活動に貢献

日本海新聞スポーツ大賞

昨年、スポーツで優秀な成績を収めた人を表彰する、「第10回日本海新聞スポーツ大賞」の表彰式が、3月6日、町役場で開かれました。

今回は、最優秀賞に、西村清さん(福長)と小谷真由さん(津地)が、奨励賞には、柴田税さん(根雨)が選ばれました。

西村さんと小谷さんは、中国地区小学生ソフトテニス選手権で、県代表として団体戦で優勝するなど、各種大会で輝かしい成績を収めた実績が評価されたものです。

また、柴田さんは、冬季国体のパイアスロン競技に10回にわたって出場し、リレーメンバーとしてすべて入賞を果たしたことなどが評価され、今回の受賞となりました。

表彰式では、景山町長から、賞状と記念品が贈られました。



左から、柴田さん、西村さん、小谷さん